

2026年4月2日

プレスリリース

報道機関各位


一般財団法人AVCC  
霞が関ナレッジスクエア(KK²)

新人研修の悩みを解決！自分らしく一歩ずつ、社会人の「しごと力」を身につける 自学自  
習のオンライン学習【動画で学ぶ「KK²社会人入門シリーズ」】  
(全10テーマ)提供開始

霞が関ナレッジスクエア(略称:KK² 所在地:東京都千代田区 運営:一般財団法人AVCC 理事長:久保田了司)は、社会で活躍するために必要な「しごと力」をいつでもどこでも誰もが学べる「デジタル公民館®」活動を行っています。

このほど、新人研修において「限られた時間で基礎をしっかり定着させたい」「テレワークや多忙な現場でも自律的に学んでほしい」「何から教えればいいのか迷っている」とお悩みの人事や現場の教育担当者を対象に、2,000本以上のKK²動画ライブラリから10のテーマを厳選したオンライン学習プログラム【動画で学ぶ「KK²社会人入門シリーズ」】の提供を開始いたしました。

本プログラムは一般財団法人AVCCの公益目的事業として提供されるため、コストの負担なく無料で導入できます(視聴無料)。



動画で学ぶ  
**KK² 社会人入門**  
シリーズ  
～自分らしく一歩ずつ。  
社会人の「しごと力」を身につける～

¥0  
・無料で受講可能  
・「修了証」発行

ことばづかい  
文章力、電話対応  
報告・連絡、リスク管理  
行動力、情報的健全  
アサーション、共生社会  
メンタルヘルス


30 min

何から教えればいいのか…  
基礎を定着させたいが…  
自律的に学んでほしい…

おすすめの10テーマ  
(1テーマ約30分)

自社の課題に合わせて自由に受講OK!  
パソコンやスマホで気軽に学習

詳細・お申込はこちら



【受講ページ】<https://www.kk2.ne.jp/seminar/basic-biz-training>

KK<sup>2</sup>Web会員登録(無料)後、Webサイトよりお申込み

(※チラシのQRコードからもアクセス可能)

◆**自学自習と修了証で学びを可視化、教育担当者の進捗管理のヒントに!**

【講座内容】トータル動画視聴時間:約4.5時間

- ①ことばづかい(気持ちを言葉に表す/「お」「ご」正しく使っていますか)(30分)
- ②文章力(論理的な文章の書き方)(30分)
- ③電話対応(ビジネス電話の基本対応/気配りのある取次ぎ)(20分)
- ④報告・連絡(信頼される職場づくりのための「報告」)(20分)
- ⑤リスク管理(パスワードリスト攻撃/標的型攻撃/ランサムウェア)(30分)
- ⑥行動力(AI社会に求められるしごと力~行動力コンピテンシー~)(10分)
- ⑦情報的健康(情報的健康について-アテンション・エコノミーにどう向き合うか)(50分) ⑧アサーション(コミュニケーションの3つのスタイル/アサーティブになるためのポイント)(20分)
- ⑨共生社会(バリアはどこに/視覚障がい基礎/聴覚障がい・言語障がい基礎)(35分)
- ⑩メンタルヘルス(メンタルヘルスのセルフケア)(23分)

**特記事項:**

- ◆講座収録時間: 全268分
- ◆自社の課題に合わせて気になるテーマから自由に受講可能。
- ◆各テーマの理解度テストの合格で修了証を発行(PDF)。学びを可視化し、教育担当者の進捗管理にもご活用いただけます。
- ◆受講者がお一人ずつお申込みをいただきます。
- ◆会社単位でお申込みをご検討される場合は以下お問合せ先までご相談ください。

【研修担当者・先輩へのヒント】

- ・「職場のルール」を添える: 視聴後に「うちはこうしているよ」と話すことで実践的に!
- ・小さなステップを褒める: 修了証の提出時「頑張ったね」の一言を。

【受講のステップ】

①KK<sup>2</sup>Web会員(無料)登録⇒②Webサイトで申込⇒③受講開始!

※受講ページ <https://www.kk2.ne.jp/seminar/basic-biz-training>

<本件に関するお問い合わせ先>

一般財団法人 AVCC 霞が関ナレッジスクエア(KK<sup>2</sup>)

担当: 山田

TEL: 03-3288-1921 / E-mail: [kk2seminar@kk2.ne.jp](mailto:kk2seminar@kk2.ne.jp)

Web: <https://www.kk2.ne.jp/>

Webからのお問合せページ: <https://www.kk2.ne.jp/contact>

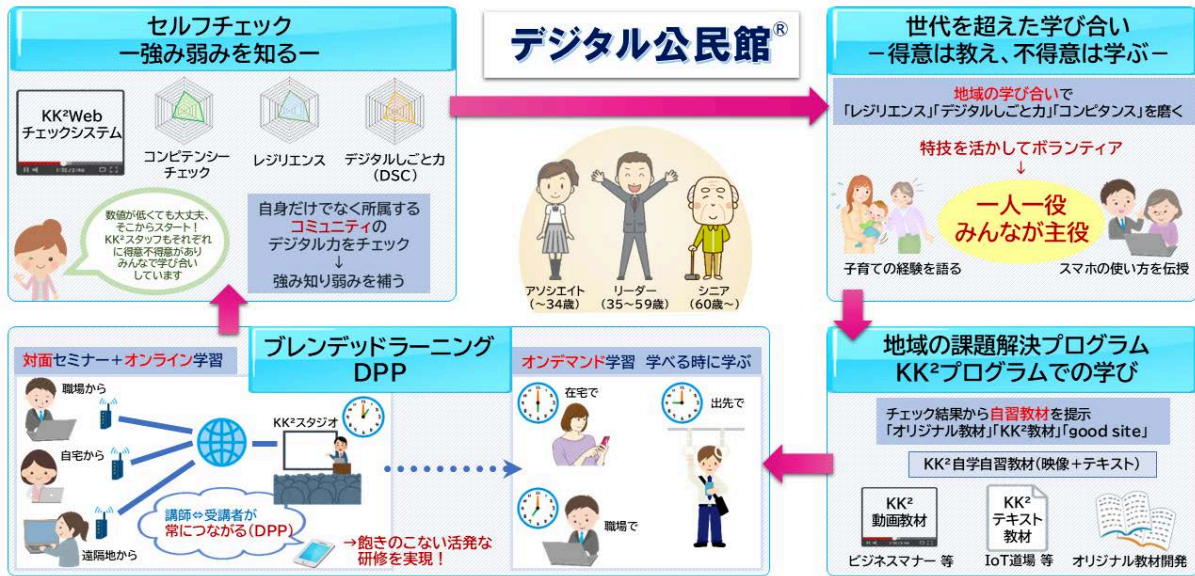
以上

ご参考資料:

1.「デジタル公民館」とは

学習者一人ひとりが主体的に知識やスキルを学び、共有・活用していく循環型の学習モデル。自学自習の促進、世代を超えた学び合い、デジタルリテラシー向上を支える仕組みで、誰ひとり取り残さないデジタル社会の実現を目指しています。

誰ひとり取り残さないデジタル社会－KK²デジタル公民館®－



2.「KK²Webサイト TOPページイメージ」



以上